Creative Enzymes®

クロストリジウム・パーフリンゲンス由来のエンド-β-N-アセチルグルコサミニダーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1203

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	エンドグリコシダーゼは、糖タンパク質や糖脂質からオリゴ糖を放出する酵素です。末端残基でない残基の間で多糖鎖を切断することもありますが、結合したタンパク質や脂質分子からオリゴ糖を放出することが一般的です。これはポリマー内の二つの糖モノマー間のグリコシド結合を切断します。末端残基で行わない点でエクソグリコシダーゼとは異なります。したがって、結合した分子から長い炭水化物を放出するために使用されます。エクソグリコシダーゼを使用した場合、ポリマー内のすべてのモノマーを一つずつ鎖から取り除かなければならず、時間がかかります。エンドグリコシダーゼは切断を行い、ポリマー製品を生成します。
別名	エンドグリコシダーゼ; エンド-β-N-アセチルグルコサミニダーゼ; EC 3.2.1.96; 231-791-2

製品情報

由来	クロストリジウム・パーフリンゲンス
形態	3.2 M 硫酸アンモニウムで供給されます
EC番号	EC 3.2.1.96
CAS登□番号	37278-88-9
純度	> SDS-PAGEによって判断された95%
最適温度	> 25°C
単位定義	1単位は、37°Cで60分間、10μgのRNaseBからのグリコフォームの>95%を加水分解するのに必要な酵素の量として定義され、非□性反□バッファーは、1 mg/mLのRNaseBを含むpH 6.0の50 mMリン酸ナトリウムバッファーで構成されています。

保管・発送情報

保存方法	4°Cで保管してください（常温で発送されます）